

茅野市は、掲題サービスに関する「プライバシー影響評価※」について、本市における一次評価及び茅野市データガバナンス部会における審議のもと、以下のとおり評価します。



【サービスの概要】

- 医療・介護連携サービス(MeLL+)は、本市における特定の医療機関・介護事業所でサービスを受ける市民の方を対象に、医療機関・介護事業所間での情報連携がなされる環境を構築するものです。本サービスを通じ、医療機関・介護事業所間でのシームレスな連携や、多職種スタッフ間での情報共有やコミュニケーションを行うことにより、包括的なケアシステムを実現することを目指しています。



【取り扱われるプライバシー情報】

- 本サービスでは、プライバシー情報として、以下に関する情報が取り扱われる可能性があります。

対象者	本サービスを利用する茅野市民及びその家族
取り扱う市民の情報	氏名・住所等の利用者の登録情報、医療機関・介護事業所で取り扱われる医療・介護情報(病歴・手術歴・身体障害に関する情報等)

- こうした情報が適切に取り扱われるように実施したプライバシー影響評価の結果は、右欄のとおりです。

評価結果

サービスの継続が可能

ただし事業者に対し、以下「プライバシー情報に関する対策等」に記載の追加的な対策の実施や改善要求の履行を求めています。



【プライバシー情報に関する対策等】

- 本サービスではその性質上、利用者の機微なプライバシー情報を取り扱う可能性があります。ただし、本サービスを提供する事業者は、技術的措置や人的措置、物理的措置等の様々な観点から、プライバシー情報の取り扱いに関する適切な対策を講じています。
- 既に利用者へのサービスの提供が可能ですが、加えて本市から事業者には以下の対策を講じることを申入れており、プライバシー情報の取扱に一層万全の体制を整えてまいります。
 - 万一のインシデント発生に備えた、不正ログイン防止対策の一層の強化
- また本市も、本サービスの運営主体者として、事業者や関連する医療機関・介護事業所とともに、以下の取組を引き続き推進してまいります。
 - 本サービスにおけるプライバシー情報の取扱いに関する、市民の皆様等への説明内容の品質向上・均一化
 - 情報セキュリティに関する効果的かつ継続的な対策の推進 等
- なお、取扱うプライバシー情報の変化や、上記申入れ事項の事業者による実践状況については、定期的に本市が確認し、状況に応じた評価の見直しを行います。見直しの結果として、プライバシー情報の取扱いに懸念が生じると本市が判断した場合には、サービスの提供可否を含めた検討を適切に行って参ります。



プライバシー影響評価は、事業・サービスの委託先である事業者の自己申告に基づき実施しています。本市が本取組を実施することは、必ずしも対象の事業・サービスのプライバシーリスクを完全に排除することを意味しません。本市は事業者に対し、本評価結果に拘わらず、プライバシー情報の厳格な管理を求めて参ります。

※ プライバシー影響評価とは…個人情報等の個人に関する情報(プライバシー情報)を取り扱う情報システムにおいて、情報提供者や利用者に与える影響を評価し、適切な対策を講じるための取組みです。